

2018年 か ぜ ひ か

風光れ

人権のたより 第1号 4月10日発行

三重県立津東高等学校

みなさん、入学・進級おめでとうございます。

4月の暖かな陽気と明るい日差しに包まれると、そよ風が吹き渡るのを感じますね。



人権のたより「風光れ」を月1回お届けしたいと思います。

「風光れ」とは、本校の校歌にある「風光れ 心の港」からとりました。風が光っているように見える。その吹き渡る風を心いっぱいを受けて、風通しをよくしましょう。あなたは「目に見えないものは存在しない」と思いますか？

目に見えぬものを感じ取ることの大切さを校歌には込めてあると思います。日々の生活の中、五感を奮い立たせて感性を高めて下さい。日本には四季があります。自然は一つとして同じものは創造しません。私たちも一人一人とても大切な存在です。

「人を好きになることは素敵です。それより人を好きになる自分を好きになって下さい。」

----- * ----- * ----- * ----- * ----- * ----- * -----

<今年度の人権教育推進担当>

本年度人権教育推進係の つじむら だいち 辻村 大智 です。川邊先生と一緒に担当します。よろしくお願ひします。教科は公民、1年生の「現代社会」と3年生の選択講座「倫理」を担当します。

私の故郷は俗に言う『限界（を超えてしまった）集落』。父が一人、「息子の世話にはならん!」と意地張って(?)生活しています。89歳になりましたが、うれしいことにまだまだ元気そのもの。しかし、気になるのは車の運転。「これがなければ生活がなりたたない!」と一向に免許証を返納する気配はありません。とても心配ですが、しかし、考えてみると、八百屋さんや魚屋さんはずでに無く、近くのスーパーマーケットへ買い物に行くのも徒歩では厳しい。たとえ行きは時間をかけて歩けたとしても、帰り道、買い出した食材を持っては・・・加速的に進行する高齢社会。父のことを思うたびに、このことに限らず、高齢者の生活権をどのように守るかということについて考え込んでしまいます。

かわへ ひろみ 川邊 広美 の自己紹介は5月号に掲載します。

☆人権教育室は、本館4階（2学年職員室の隣）にあります☆

人権サークル「ハート・トゥリー」 皆さんと一緒に
活動しましょう!!

動くところに風が起こりますよ。

